ＪＲ東労組
八王子地本

FAX News

発行責任者
本部派遣代表　佐藤英樹

2020/2/20　No.4

「2020年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ交渉行う！その2

2月18日～20日「2020年3月ダイヤ改正等について」交渉内で、保守間合いについて議論を行いました！！

【高尾駅構内の保守間合いについて】

組合→高尾駅構内は、保守間合いが非常に少なく現場は苦労している。12両化施策等の改良工事を進める上でも間合いの確保は重要と考えている。

会社→今回のダイヤ改正において、高尾駅構内の下り終列車が15分早まっており、保守間合いは拡大となる。

【中央急行線と緩行線の分離運転に伴う保守間合いについて】

組合→急緩分離を行うことで、今まで確保されていた急行線の間合いの確保についてはどのようになるのか。

会社→中野～三鷹間において中央急行線の間合いが、上りで約70分、下りで約120分の間合い縮小となる。

組合→間合い拡大のための運転報の手配などで、急行線の列車を緩行線に振るなどの対応で間合い確保は可能か。

会社→ダイヤ改正以降、急行線の列車を緩行線に振ることはない。ﾎｰﾑﾄﾞｱ設置へ対応不可能。

※省力化工事等も進んでおり、三鷹以東については設備強化をしてきてはいますが、分岐器作業などにおける間合い確保や保守用車の他支社との運用によるロングランなどへの影響も懸念されます。これからも精力的に会社と議論をつくっていきます！！組合員のご意見をどしどし新たなＪＲ東労組八王子地本へお寄せください。一緒に考え、議論していきましょう。

日本有数の間合いの短い構内である高尾駅構内で間合い拡大を確認！！
ゆとりのある作業時間の確保に向けて議論をしていきます。

八王子地方本部は、新生JR東労組運動宣言に基づき、組合員とともに精力的に団体交渉を行います！